

# 人間としての反応を観るッ！

## ～心とカラダを包括して～



有限会社 セラ・ラボ  
安里 和也

# Profile

- 安里 和也 (あさと かずや)
- 理学療法士 11年目
- 1999年 沖縄リハビリテーション福祉学院 卒業
- 同年4月 ○○○病院 リハビリテーション科 入職  
(急性期、亜急性期、回復期、老健、訪問、外来など  
各セクションを7年間担当)
- 2004年 ポスチャー研究会に一年間を通して参加
- 2006年 ○○○○整形外科(横浜)に勤務
- 2010年1月 現会社にて勤務となる



あまはい  
くまはい  
ちかりは  
兄弟



も美顔  
ちやがんじゅ。







# はじめに

- 我々が対象とする患者・クライアントは何らかの訴えを抱え、理学療法などの Therapy を受けに来院してくる。しかし、実際はクライアント自体もその訴えの根本は何なのか？を把握している場合は多くはない。
- その訴えが何を起因として起っているかを目の前のカラダや仕草を通して、感じ、考え、仮説を立て、それに働きかけ、さらに情報を得ること（アプローチ）が重要だと感じている。



ま ず は ● ● ●



# music



湯布院勉強会 at 2010.1.30 ~ 31

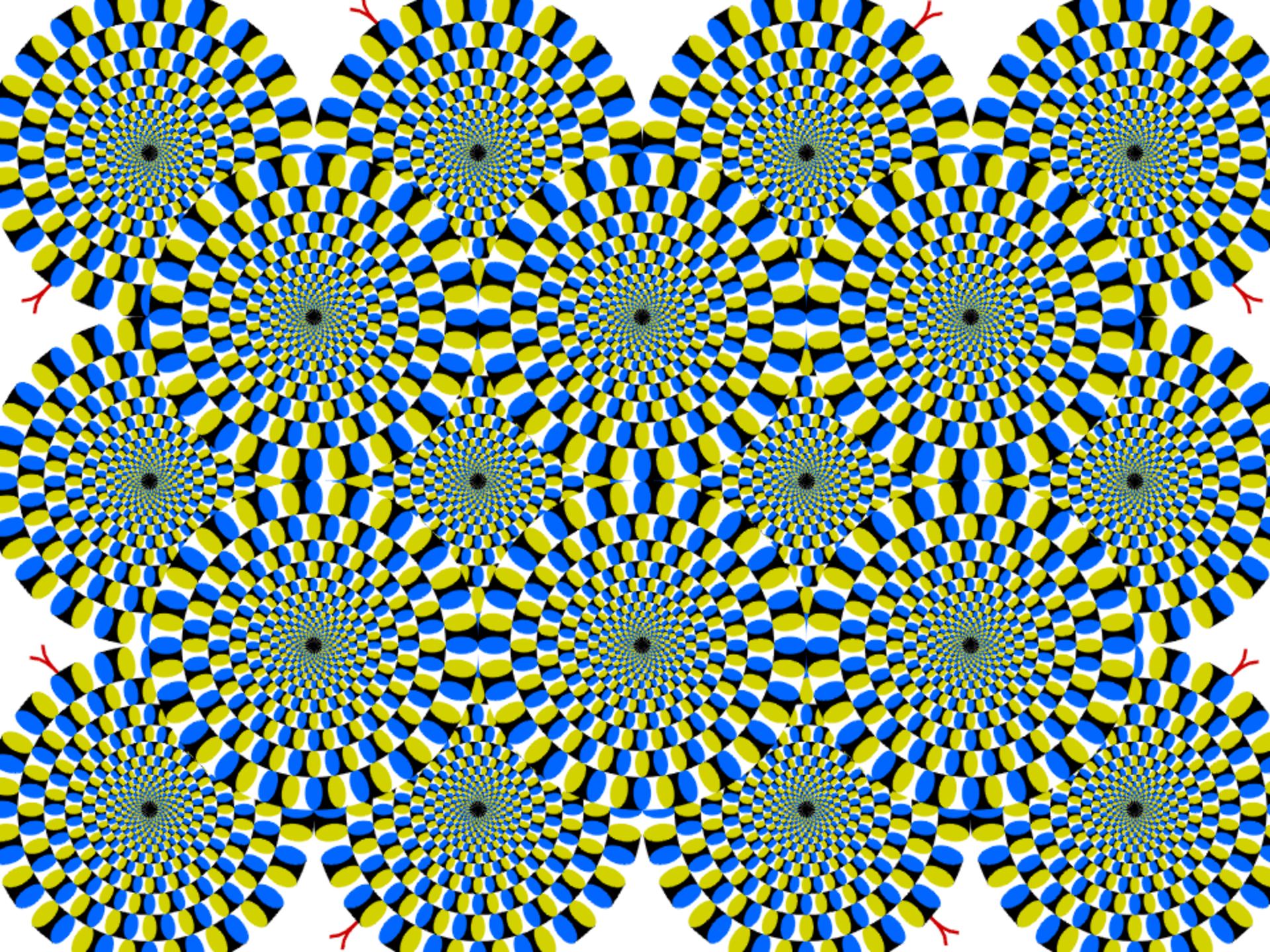
# music



湯布院勉強会 at 2010.1.30 ~ 31

# music





# 今日のお話

- ① Introduction ~ 身体心理について~
- ② 現場の臨床家として心掛けていること
  - ➡ 第一印象・顔色・声・カラダの向き
  - ➡ そのための“自分”への意識
- ③ 検査・仮説・検証 作業の遵守
- ④ Conclusion ~ 心とカラダを含む関係性 ~



# 「セラ・ラボ」について

セラ・ラボとは…

心身の“元気”へのお手伝いを目的として

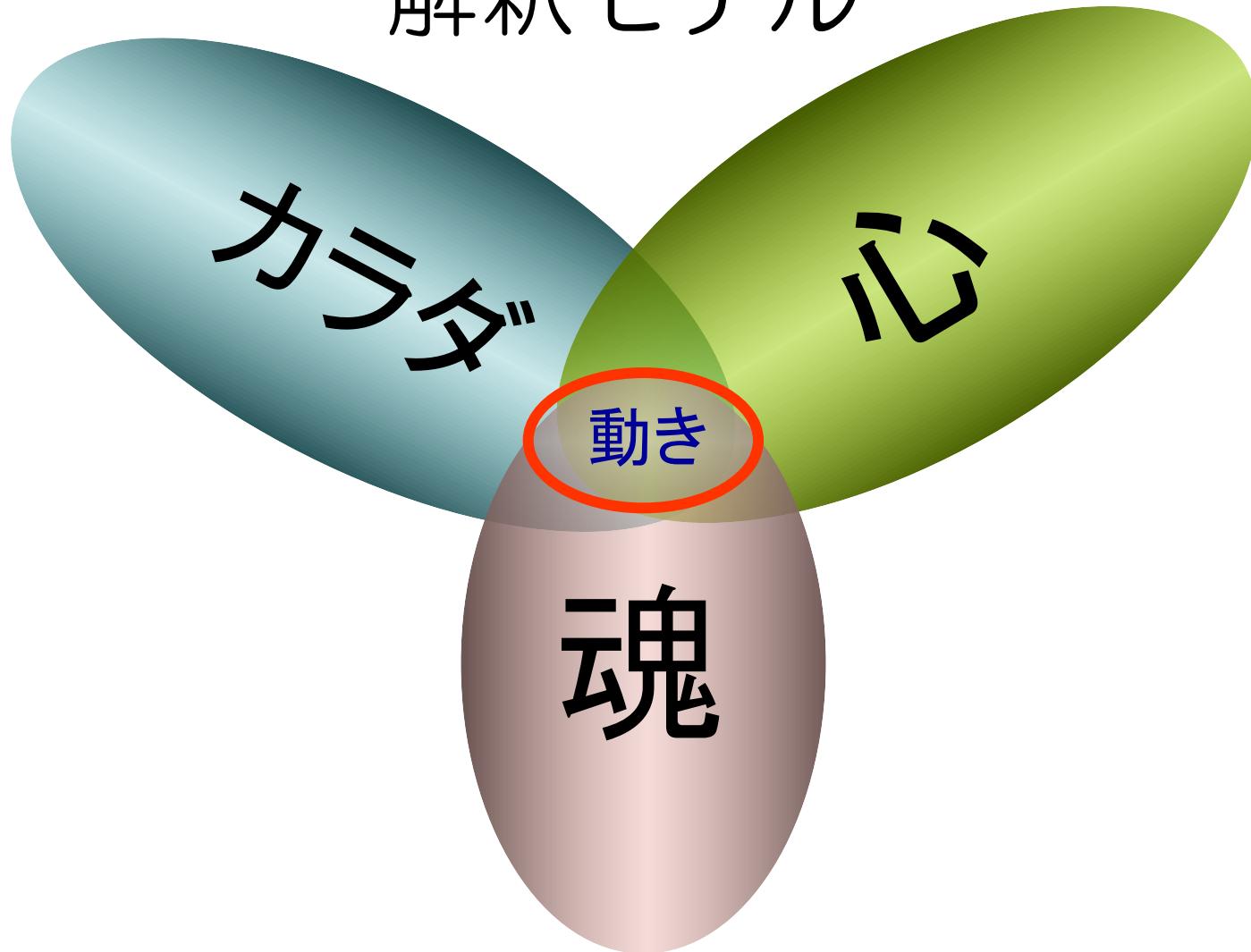
---

- ➡ コンディショニング (*Conditioning*)
- ➡ エクササイズ (*Exercise*)
- ➡ シェアリング (*Sharing*)

を通して、アプローチを行う場です。



# 安里の考える“動き・仕草”的解釈モデル



# 今日のお話

- ① Introduction ~ 身体心理について~
- ② 現場の臨床家として心掛けていること
  - ➡ 第一印象・顔色・声・カラダの向き
  - ➡ そのための“自分”への意識
- ③ 検査・仮説・検証 作業の遵守
- ④ Conclusion ~ 心とカラダを含む関係性 ~



# 今日のお話

- ① Introduction ~ 身体心理について~
- ② 現場の臨床家として心掛けていること
  - ➡ 第一印象・顔色・声・カラダの向き
  - ➡ そのための“自分”への意識
- ③ 検査・仮説・検証 作業の遵守
- ④ Conclusion ~ 心とカラダを含む関係性 ~

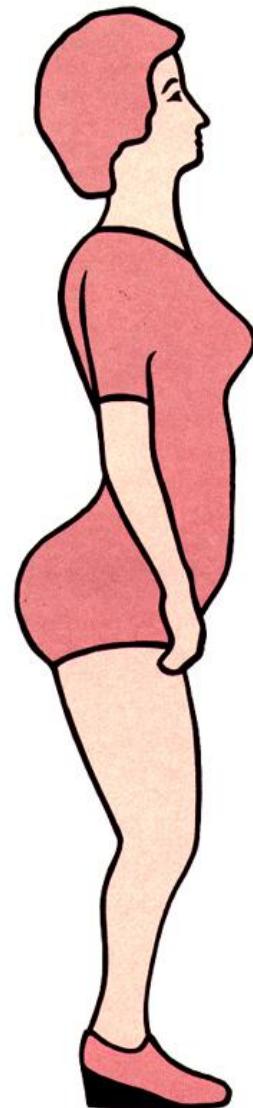


# その「ヒト」に問うッ！

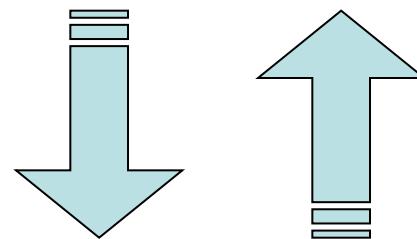
- 問診： 主訴（部位、範囲、圧痛、時期、出現動作、need、現病歴、誘因）
  - 仕事（座り作業？重労働？通勤？）
  - 重い物・子孫
  - 趣味（動くもの、動かないもの）
  - 手術歴・既往歴  
(幼少時からで病院行って無いものも)
  - 利き手



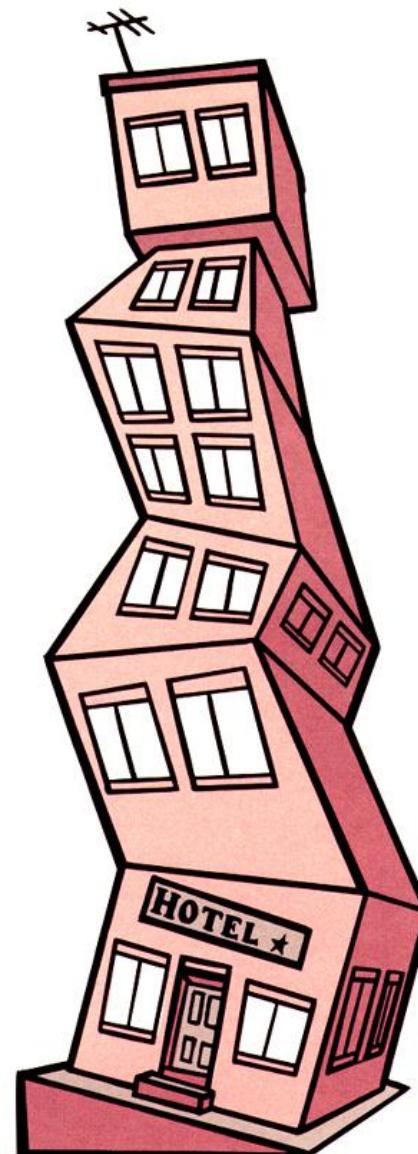
# 検査と評価



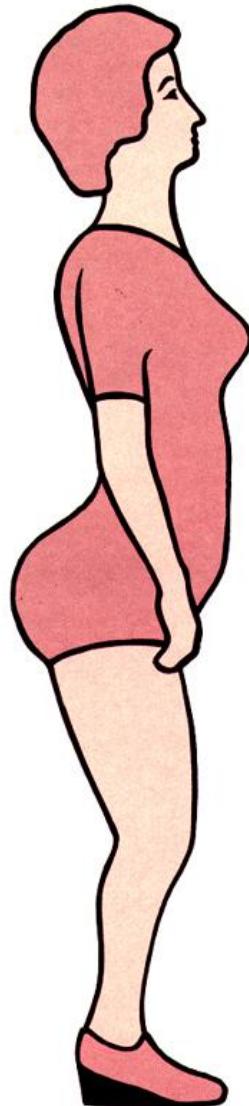
検査



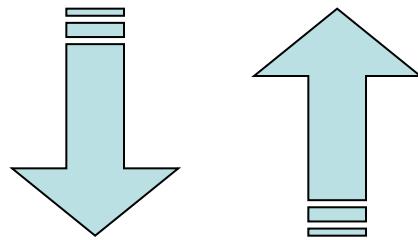
評価



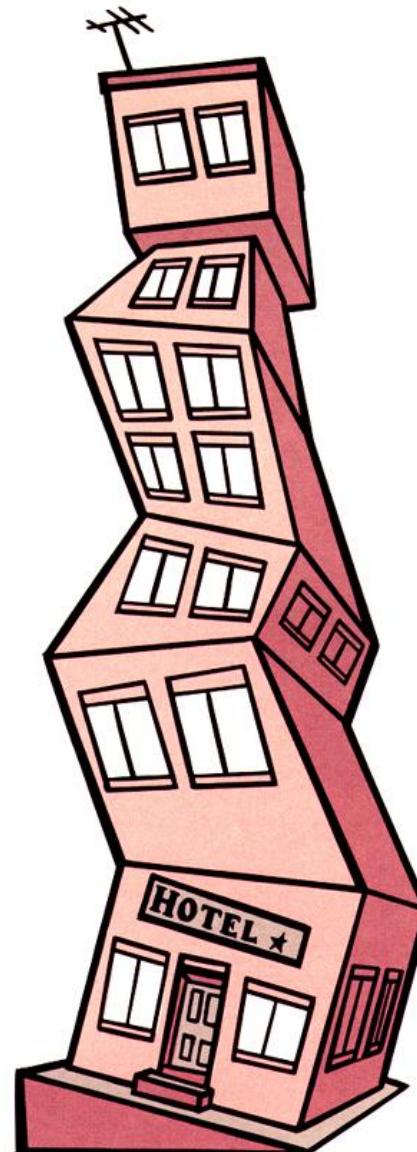
# 形態 と 機能



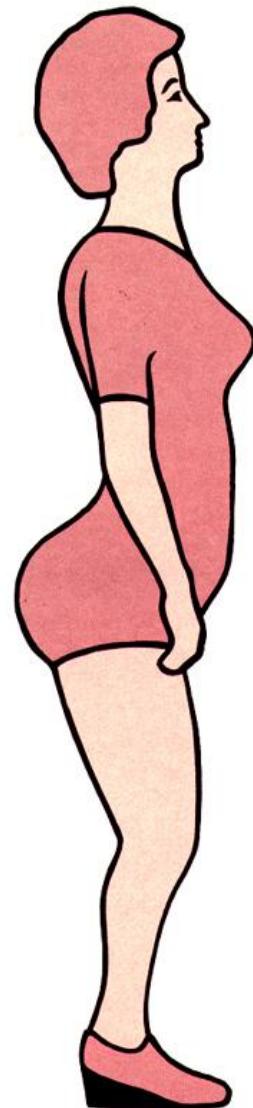
形態



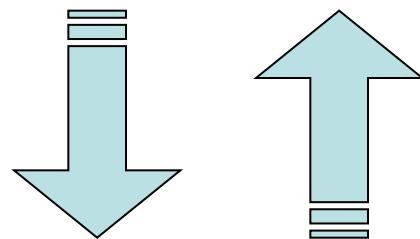
機能



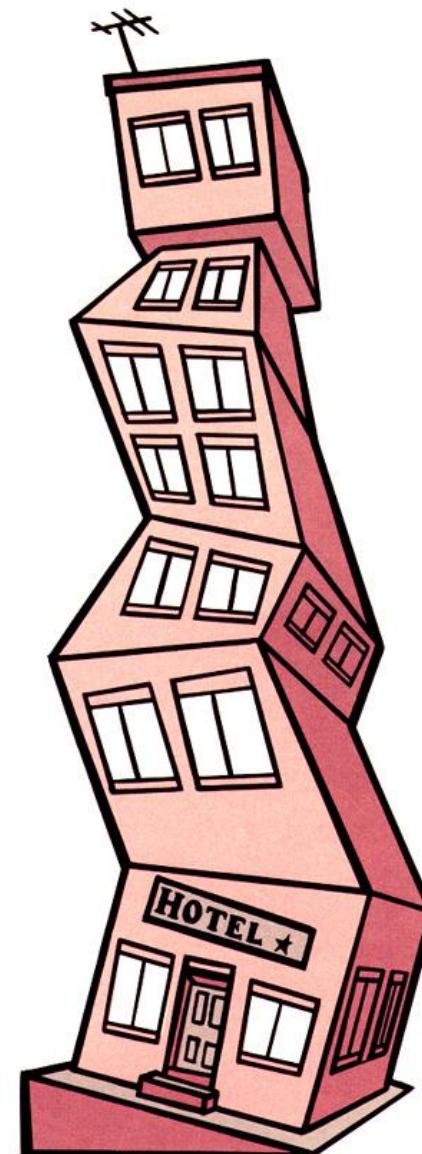
# 検証と仮説



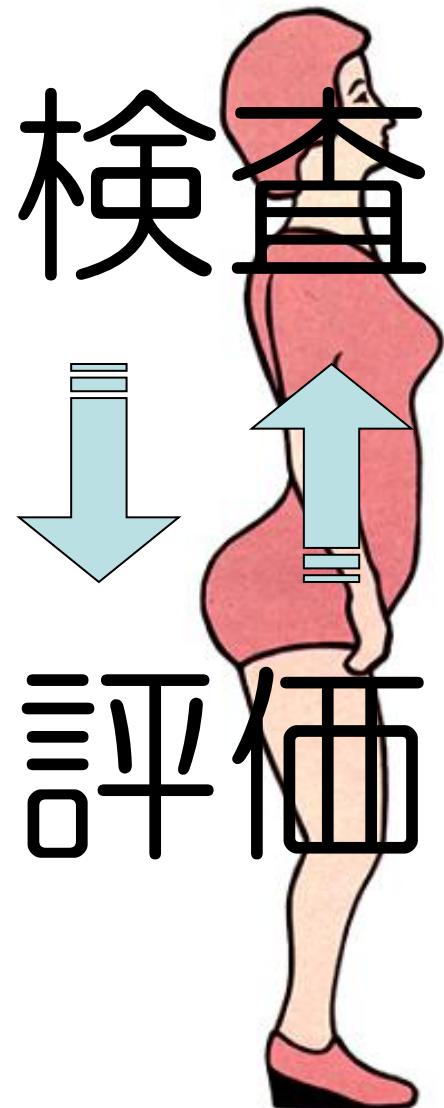
検証



仮説



# 検査・検証・形態と評価・仮説・機能



検査 検証



形態

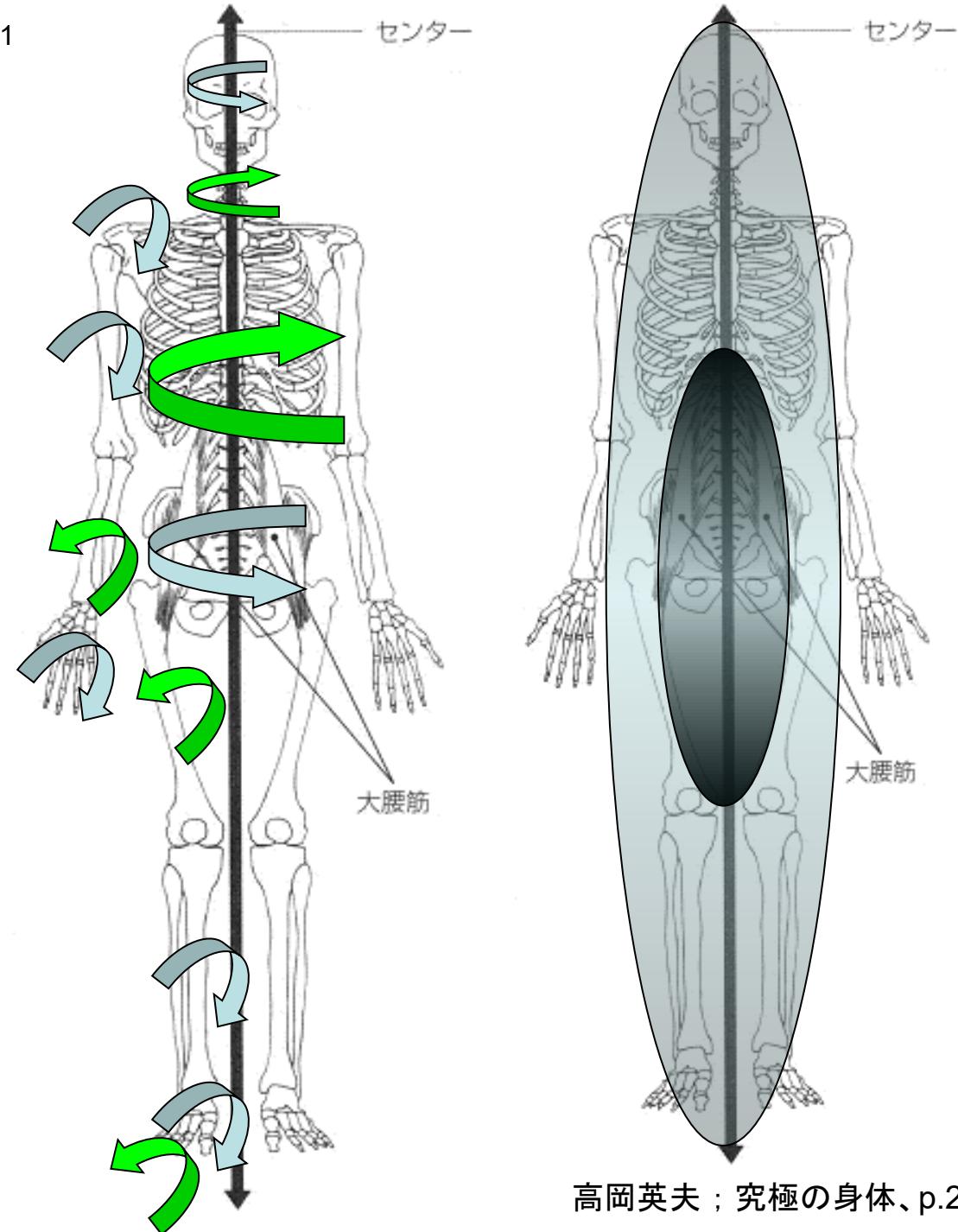
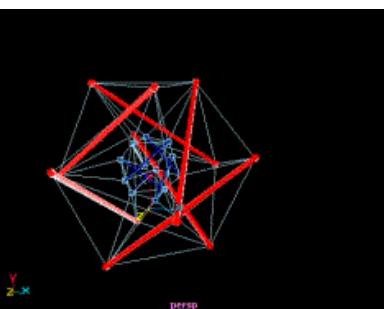
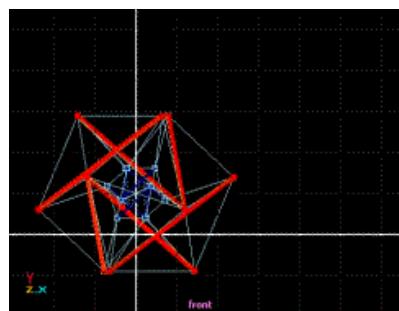
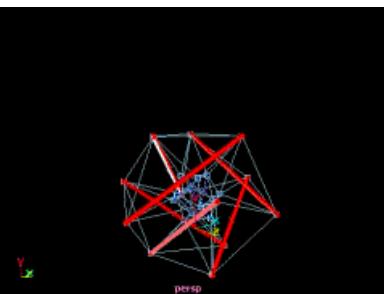
評価

仮説

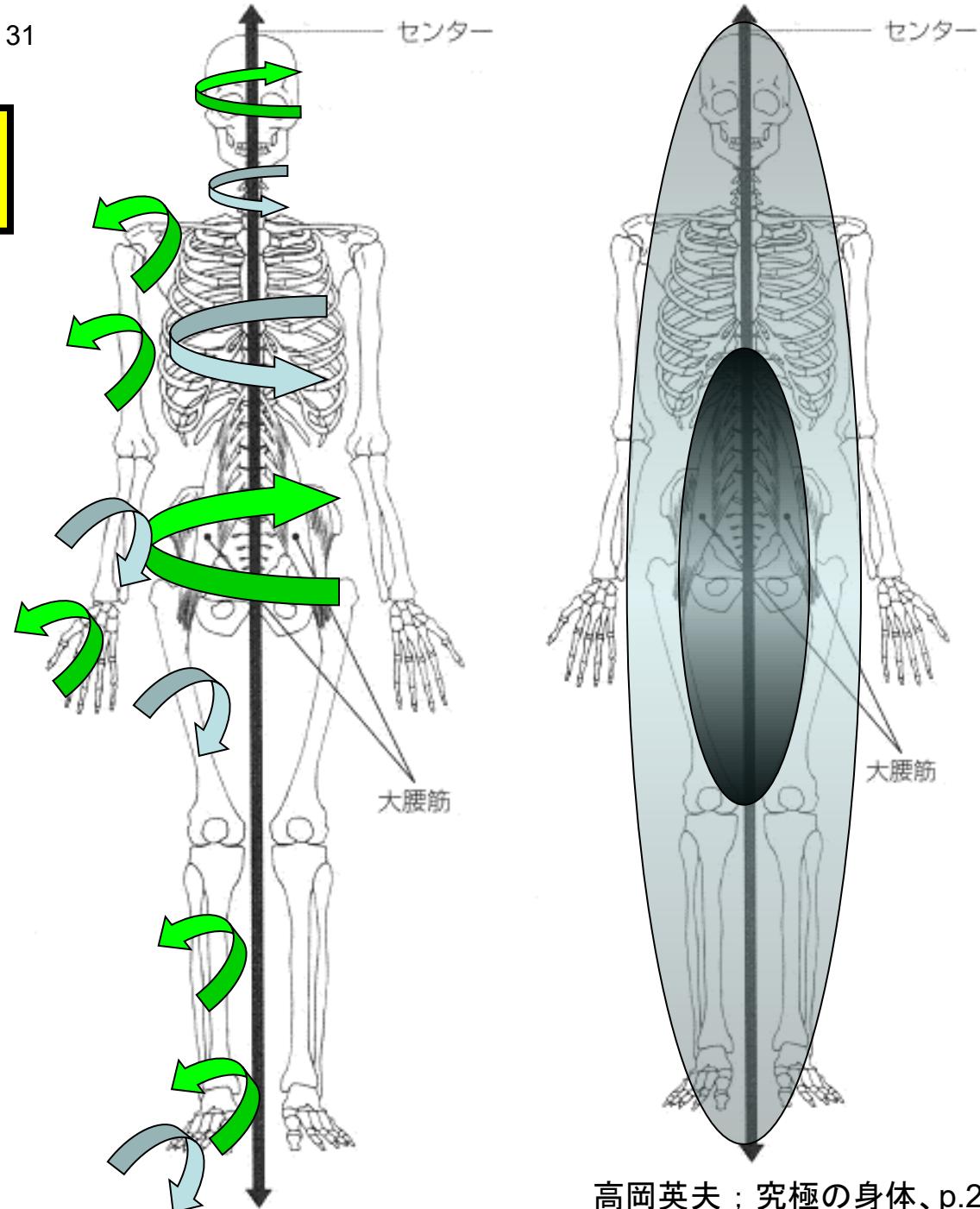
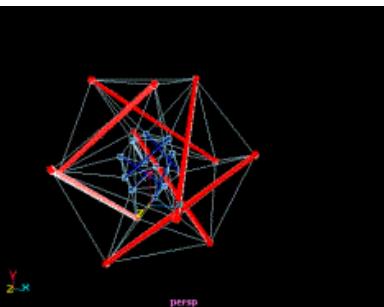
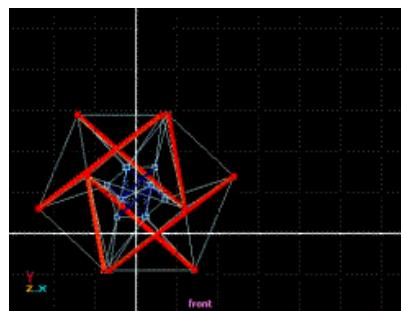
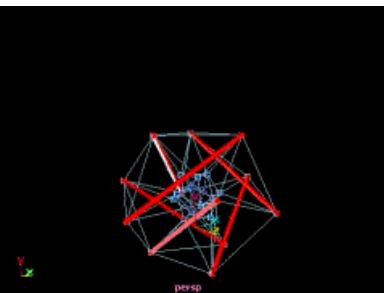
機能



後足部回内連鎖  
蹴り出し脚側に多い



後足部回外連鎖  
踏み出し脚側に多い





## スクワット時の骨盤・大腿運動連鎖

- 股関節屈曲に伴い、仙骨が前傾し坐骨が広がり、腸骨が内方傾斜し、大腿骨は外旋していく。股関節伸展時には、逆の動きが起こる。

## 立脚相(中期以降)でのST関節の動きと運動連鎖

骨盤後方回旋

大腿内旋

下腿外旋



a. ST関節回外

骨盤前方回旋

大腿外旋

下腿内旋

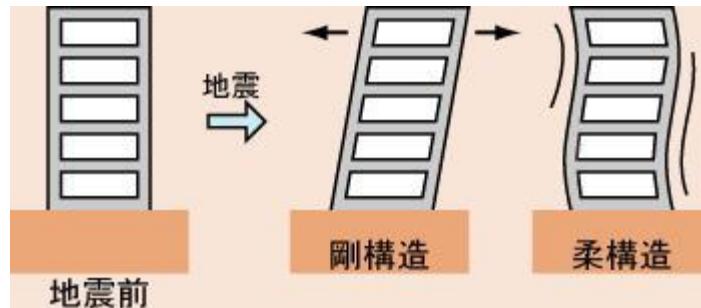


b. ST関節回内



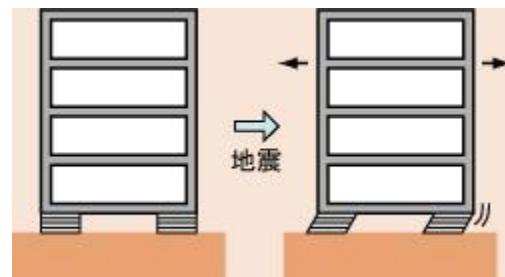
# Tensegrity





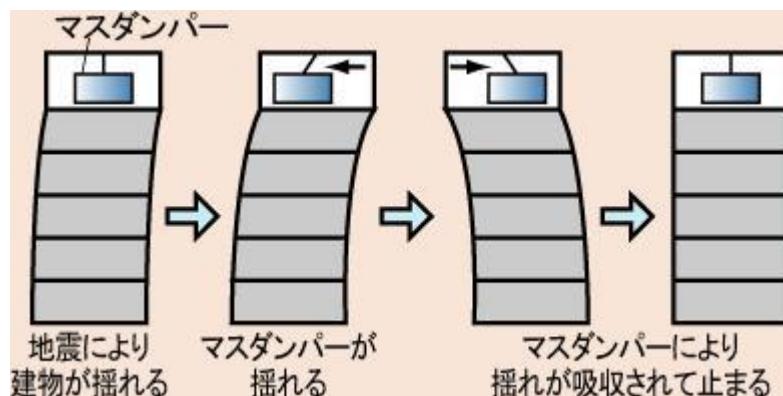
## 耐震構造

剛構造 ⇒ 剛性を高め対応  
柔構造 ⇒ 柔軟性で対応



## 免震構造

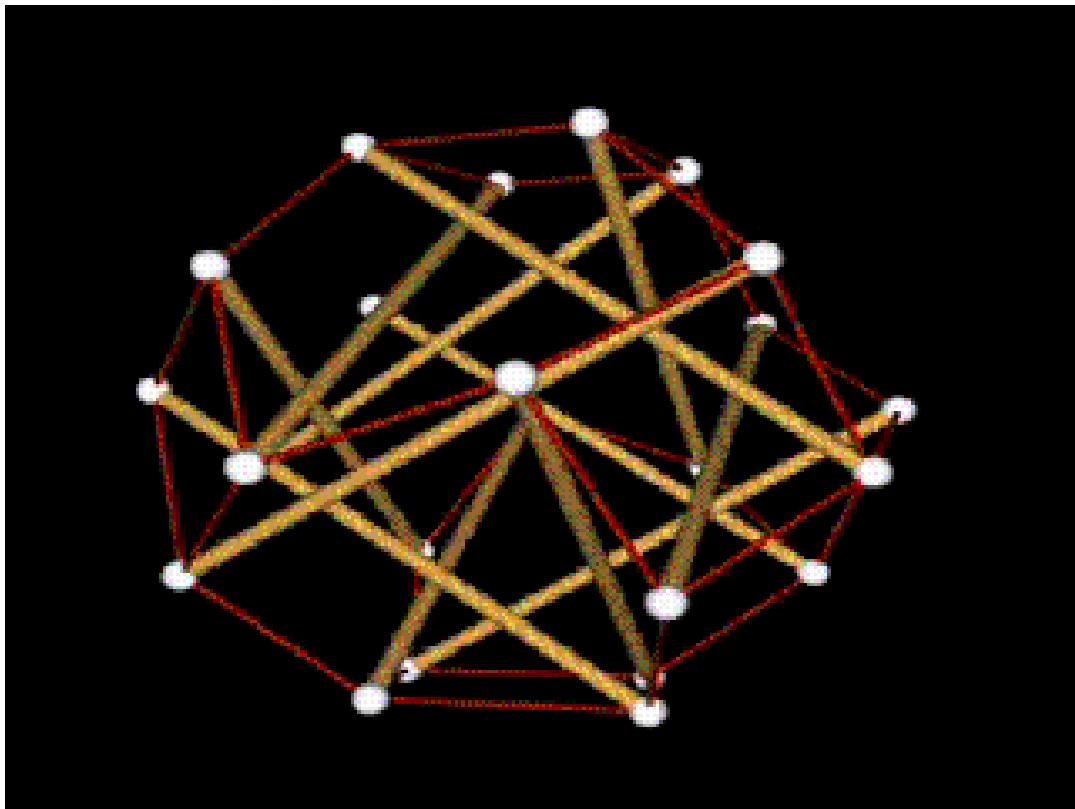
下からの地震入力の軽減



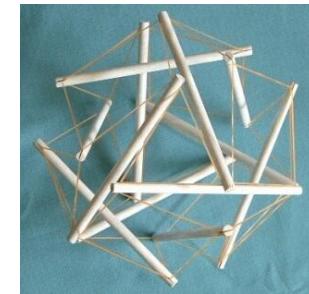
## 制振構造

振動（ゆれ）  
自体を制御

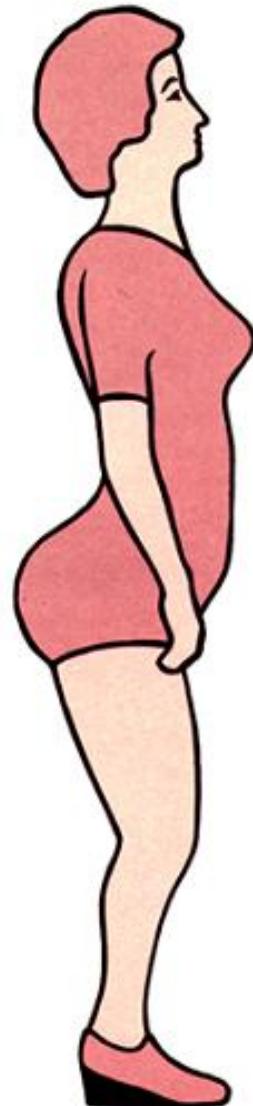
# Tensegrity



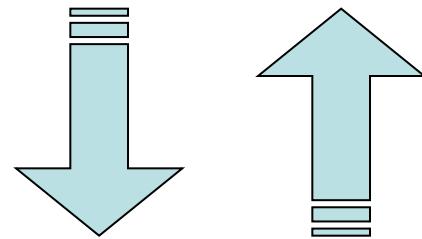
30本の丸棒を正12面体の対称性に基づいて空間配置し、  
それぞれの棒同士は全く接触していないけれど、  
糸(張力部材)が全体をバランスよく引っ張り、  
個々の棒(圧縮部材)がその力を受け止めるようになっているため  
全体は統合されて極めて安定でしている。  
ボールのようにバウンドしても、すぐにもとの正12面対体に復元します。



# 検証と仮説



検証



仮説

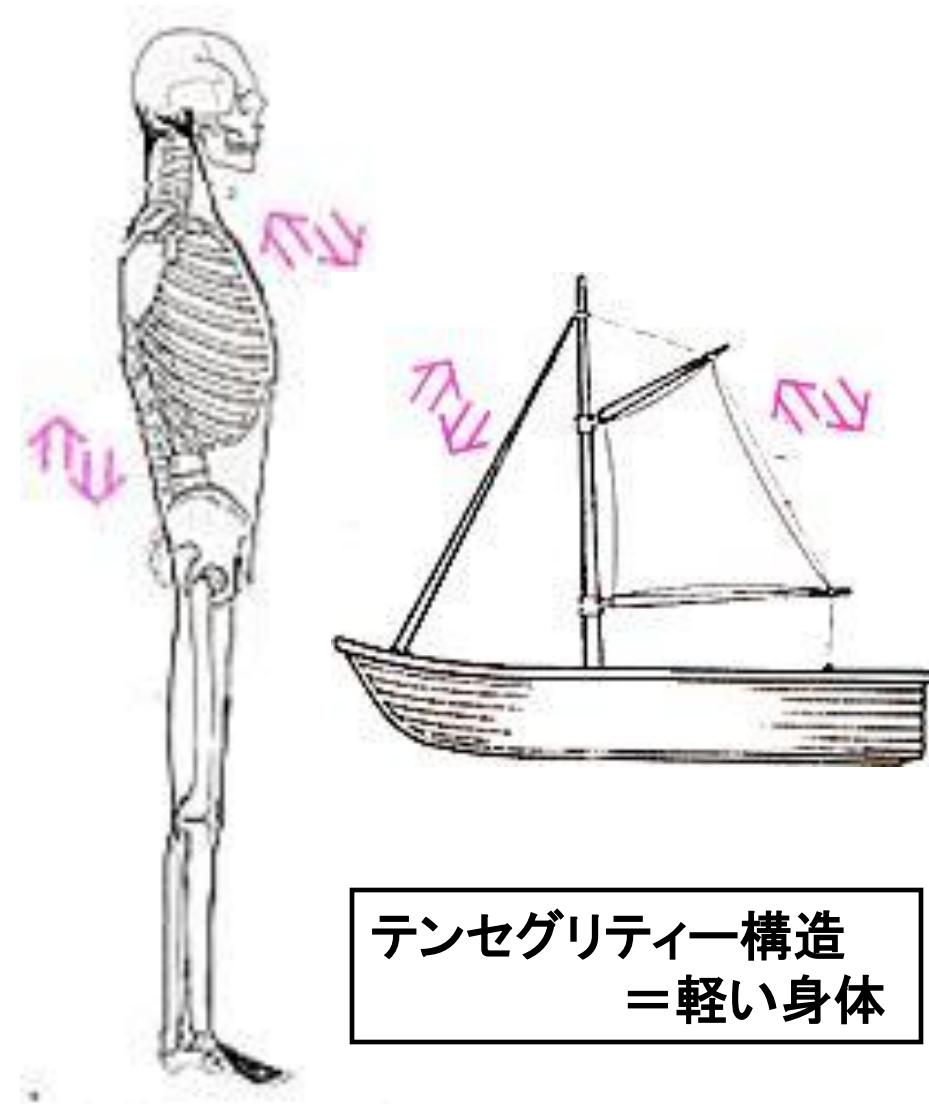


筋肉や腱をはじめとする軟部組織は、ヨットのロープや帆に相当します。これらは引っ張り材であり、互いを分かつ張力のもとで連結しています。

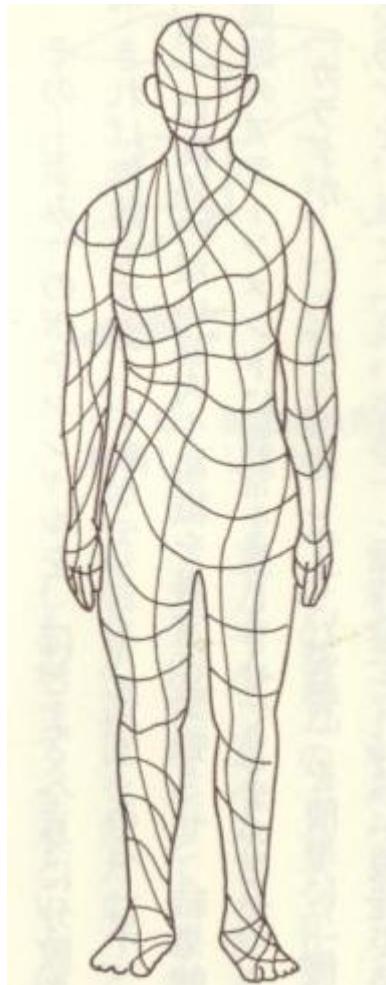
一方、骨はヨットのマスト(帆柱)に相当し、圧縮材であり、張力を適正に保つための間仕切りとしての役割をはたしています。

したがって、連続した張力と局所的な圧縮力が、互いに力を打ち消しあって平衡状態となります。

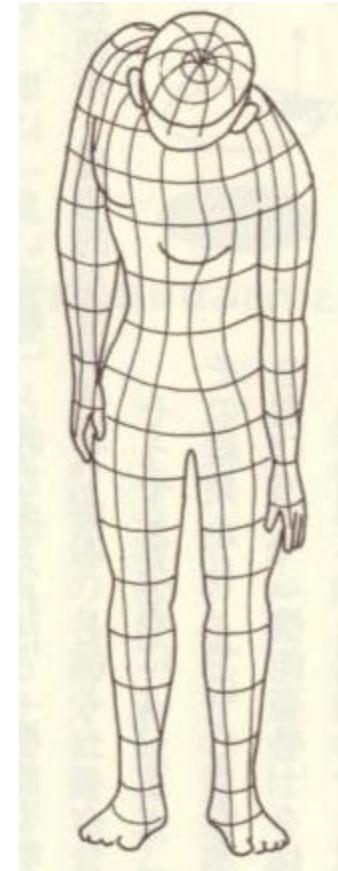
これにより、テンセグリティー構造では、できるだけ少ないエネルギーと質量で自己安定化しているのです。



テンセグリティー構造  
= 軽い身体

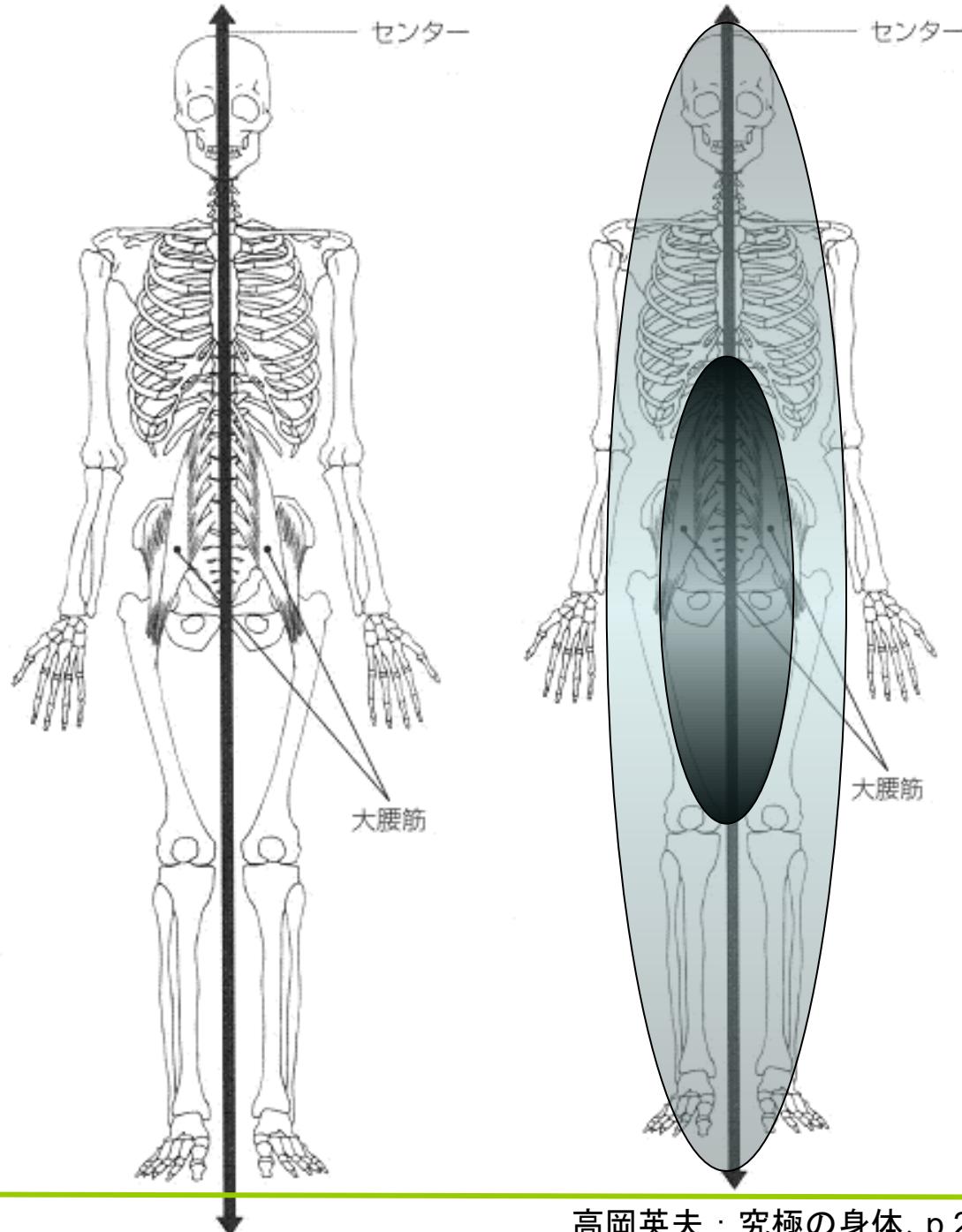
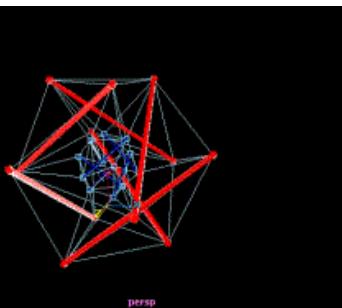
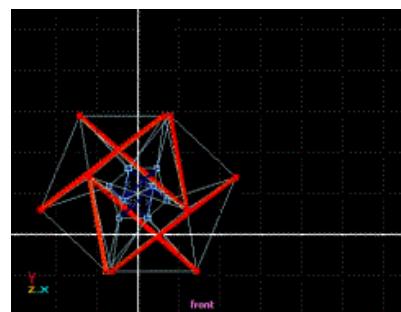
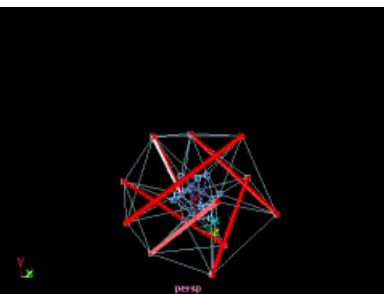


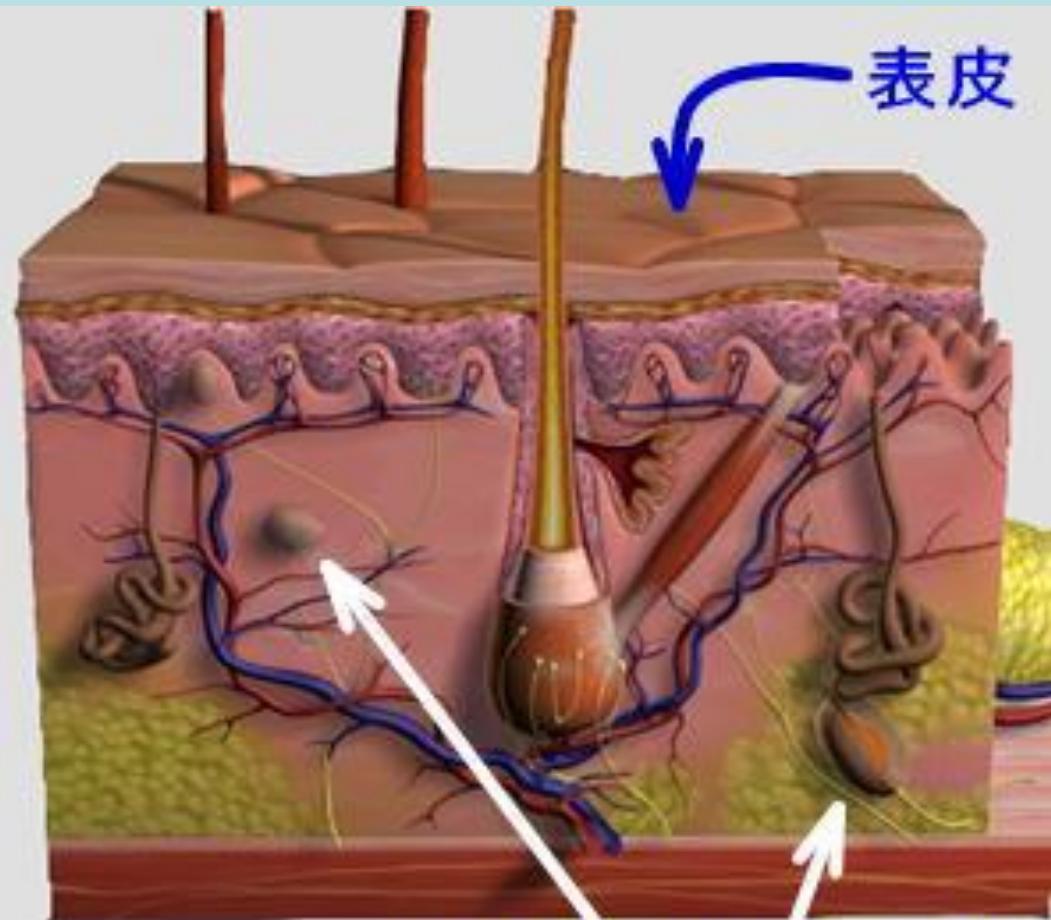
社会通念上の良い姿勢



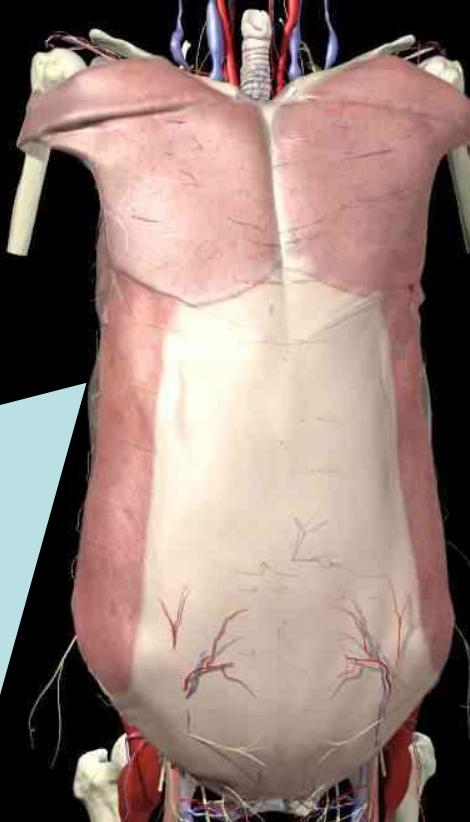
機能的姿勢







圧や触覚の受容体  
Courtesy of 3DScience.com



# 僕の “理学療法治療戦略”

- 歪みを除去して、  
コアからの動きを連動させるッ！
- コアから地面を押すと反力が返ってくる。我々はその反力によって支持されている。⇒ 実は、Earth (地球) の力
- そしてそのヒトの心を考慮し、  
良い方向へ...





# Tea Break

- 100歳まで生きられる確率は？

1／77

(今、現在 35歳 の男性が  
100歳まで生きられる確率)  
(女性で30歳の仮定だと1／16)



# Tea Break

- ・インスリンが学習記憶を高める？

インスリンは、ヒトを含む哺乳類では血糖値を調節することが知られていたが、この程、ヒトの学習記憶にも関与している可能性が強くなった。

ニュートンプレス 『Newton ムック』より

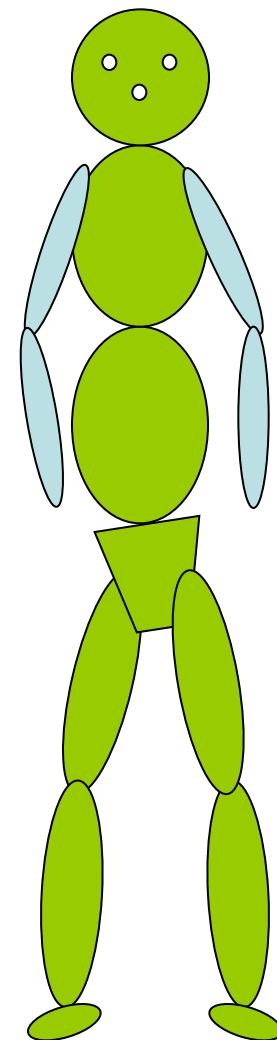
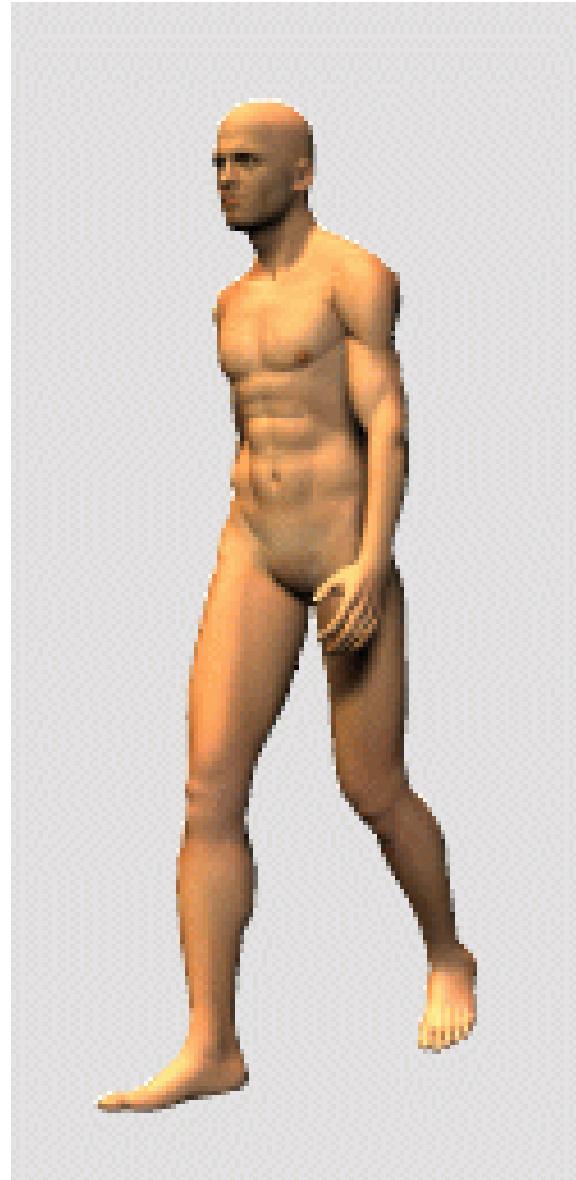
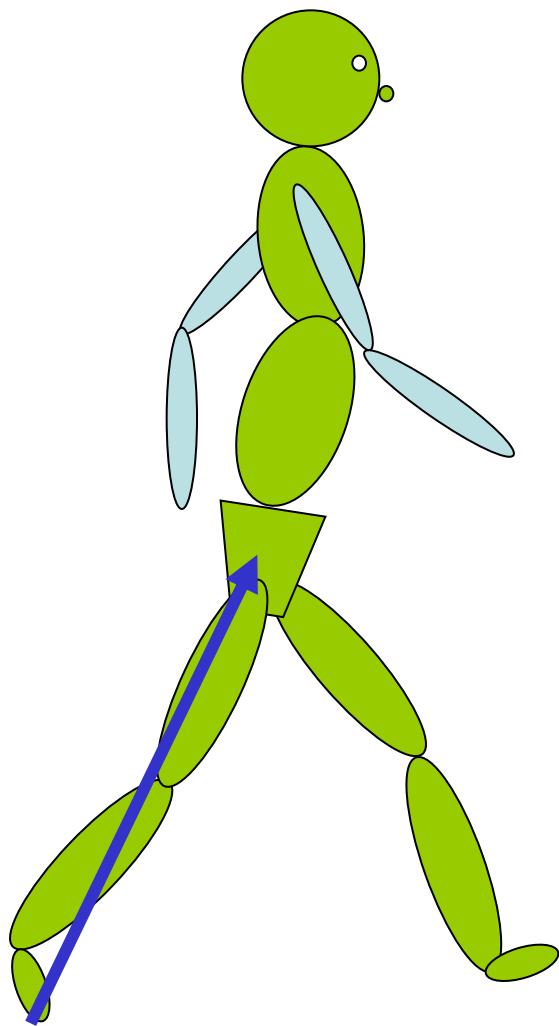


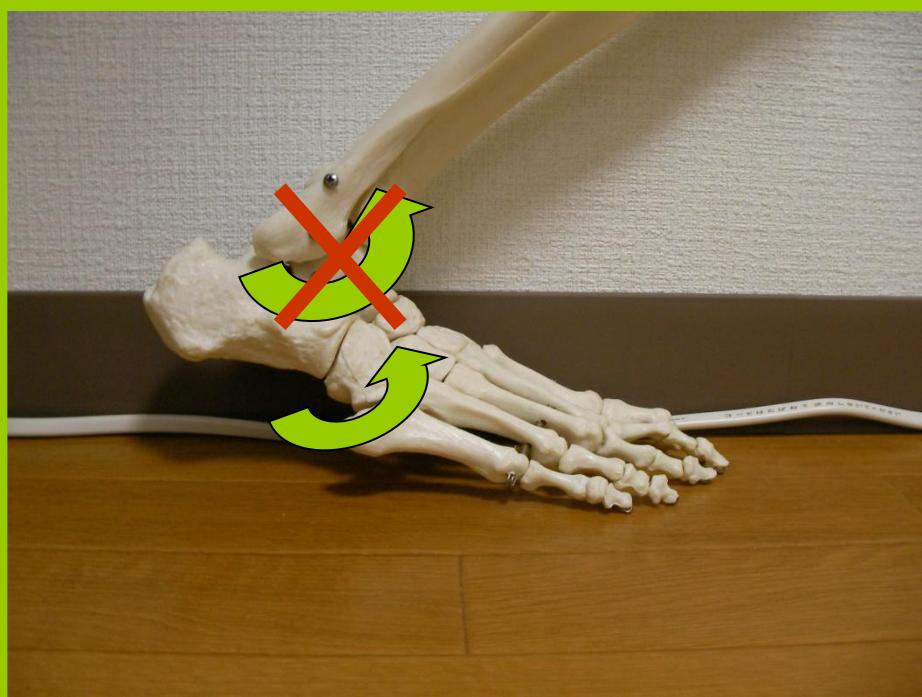
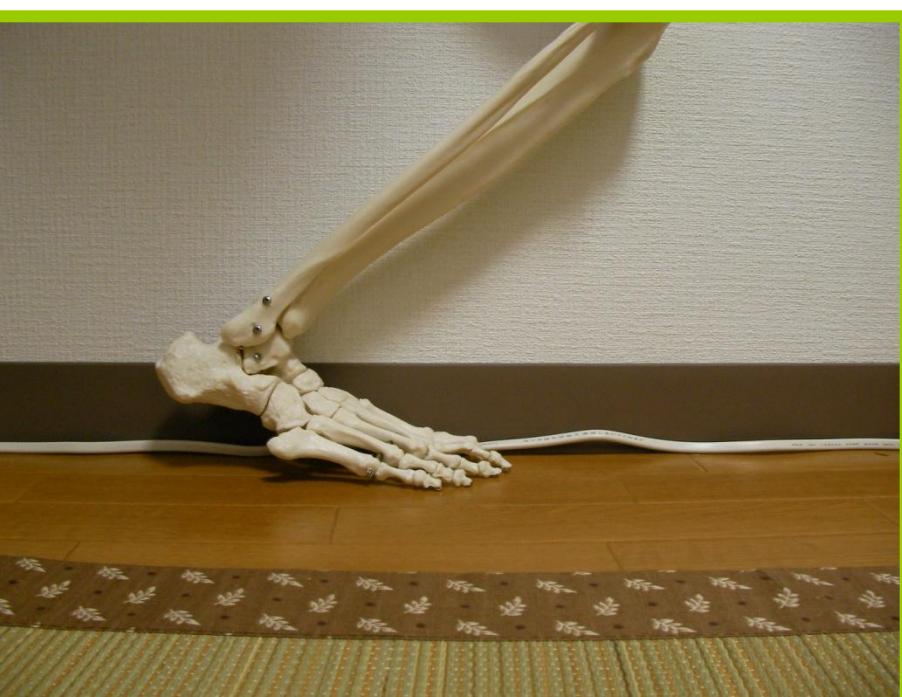
# Tea Break

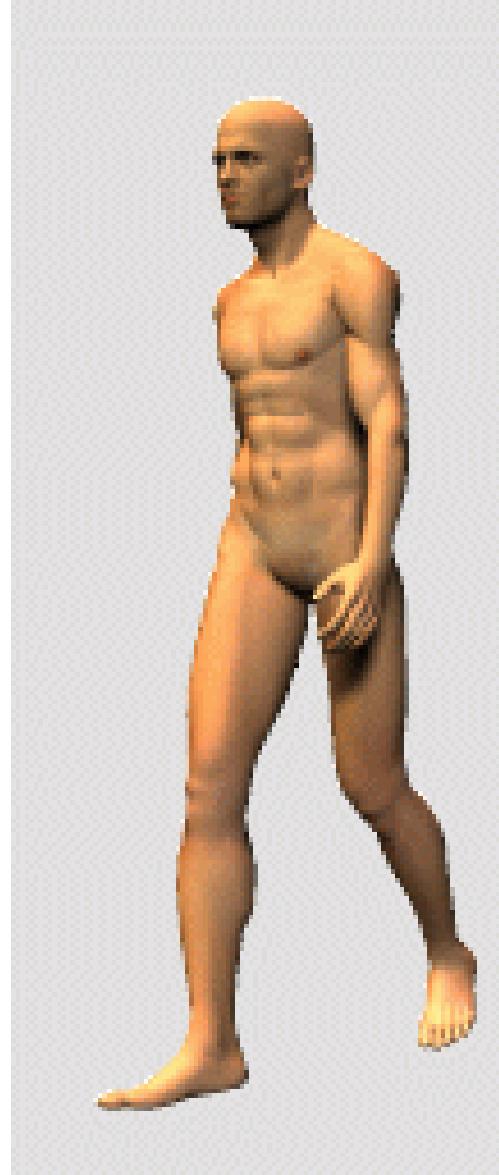
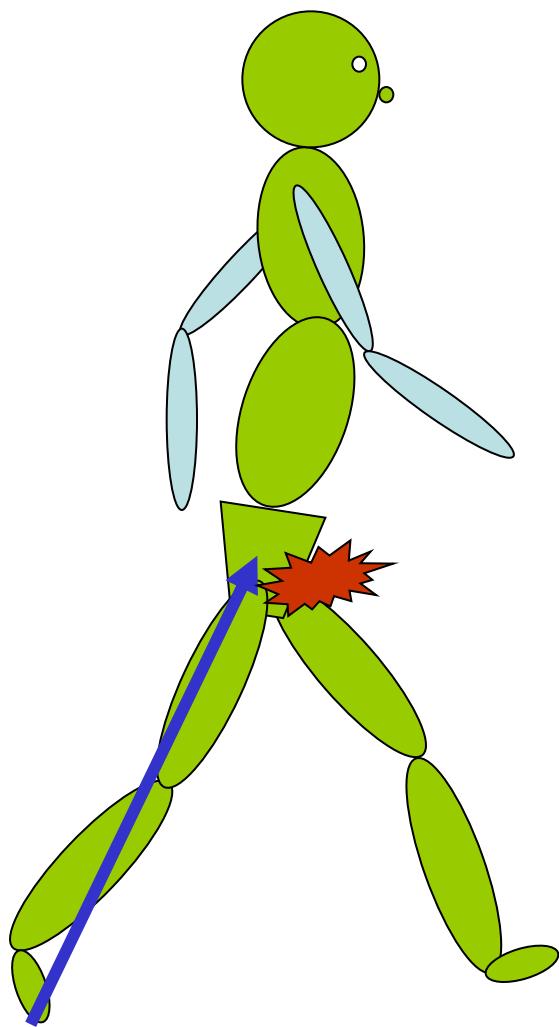
- 効率よく記憶する方法は？  
扁桃体が活動して感情が生まれると  
海馬では記憶の長期増強が発生しや  
すくなる。  
つまり感情が絡むと記憶されやすい。

## “理学療法治療戦略”の一例

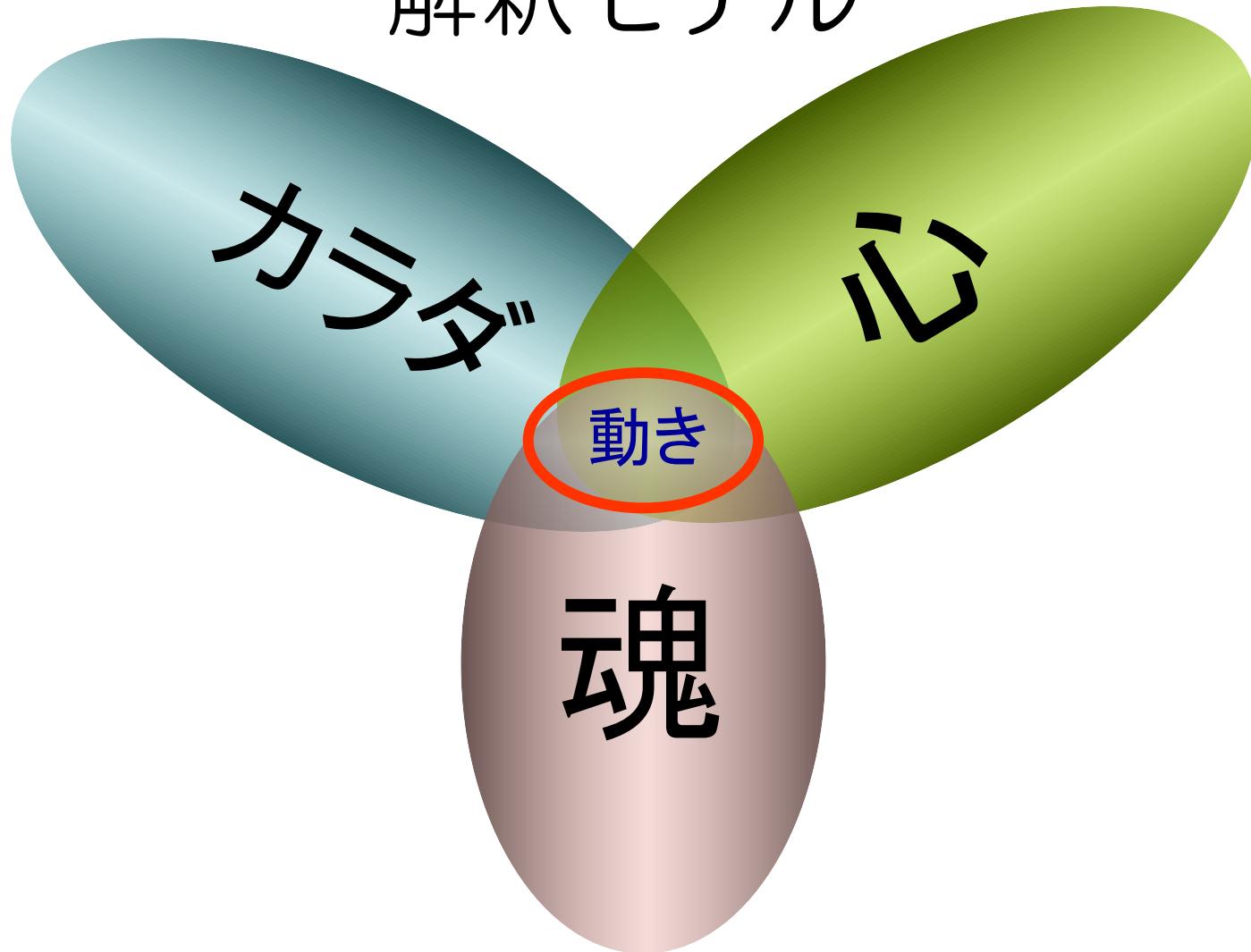








# 安里の考える“動き・仕草”的解釈モデル



# ヒト vs ヒト として・・・

- ・ 同じような手技、同じような touch をしているつもりなのに・・・  
などと思ったことはありますか？
- ・ 実は、理学療法は運動を用いて治療しているので、実際の治療以外の側面も多大な影響を及ぼしているのが実際である。

そのヒトとはそこに存在した瞬間に関係性が始まっている。





# Tea Break

- ・自分が生まれてくる確率は？

1／2億3084万

女性が受精可能態勢になっていた  
として、受精卵になる確率

平均精子は7960万個/ml で約 2.9ml

# Conclusion

- 臨床家とは、目の前の患者・クライアントが訴える症状に対し、その背景をも含めたクライアント像を創り、そこから考えられる根本的な因子を導きだす作業が必要と考える。
- “人間としての反応”は心身で影響しあい、バランスを取っていることが多く、様々なルール形成（対応）をする事が多い。 ⇒ *Tensegrity* 的関連
- 「ヒト vs ヒト」である “Therapy” は、セラピストの考え方、生き方がその対応・しぐさに表れ、それがヒトとの繋がりとして Therapy の “結果” に表れてくる事が多い。



26

試練は

乗り越えられる

人にしかやつてこない

29

意味がある

全ての出来事には

# ホームページ

- ・セラ・ラボ

*http://www.thera-labo.com*

- ・コロカラ

*http://www.korokara.jp/*

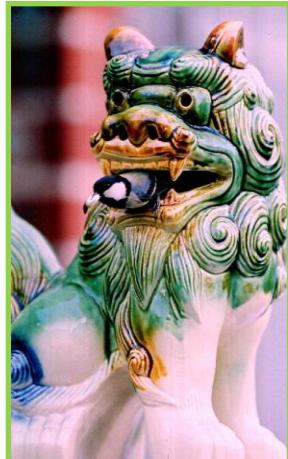
- ・ジャパンライム

*http://www.japanclaim.co.jp/PTSA/*



ご清聴ありがとうございました。

m(\_\_)m



有限会社 セラ・ラボ 安里 和也

URL : <http://www.thera-labo.com>

E-mail : ○○○○@○○.○○